

会場アクセス



HOTEL NEW ITAYA
ホテルニューイタヤ

- お車でお越しのお客様
東北自動車道 鹿沼ICからJR宇都宮駅に向かって約20分。
東北自動車道 宇都宮ICから約25分。
- JRでお越しのお客様
JR宇都宮駅西口より、大通りを直進。徒歩約5分。
駅より3個目の信号を渡った左手。



宅老所・グループホーム全国ネットワーク

第21回 地域共生社会の実現に向けて立ち上げ **ケアニン**

全国宅老所・グループホーム 研究交流フォーラム in 栃木

参加費
会員・広告
協賛団体
5,000円
非会員
6,000円



2019年2月23日(土)
24日(日)

会場 **宇都宮ホテルニューイタヤ**
(栃木県宇都宮市大通り2-4-6)

定員先着 300名様

お問い合わせ・お申し込み

宅老所・グループホーム全国ネットワーク事務局
〒670-0824 兵庫県姫路市京町3-3-2日経ビル1階
(NPO法人日本ハンズ内)

TEL : 050-5215-3568

FAX : 079-293-1059

MAIL : jimukyoku@takurosho.net

【主催】宅老所・グループホーム全国ネットワーク

【共催】栃木県高齢者小規模ケアネットワーク

【後援】栃木県、栃木県社会福祉協議会、栃木県老人福祉施設協議会、認知症のひと家族の会栃木県支部

参加申込書 <締め切り 2019年2月8日(金)>

メールまたはFAXにてお申し込みください。

メール: jimukyoku@takurosho.net FAX: 079-293-1059

所属団体	住所 宇都宮府県		団体名		広告協賛団体	
	TEL	FAX	携帯	メール	協賛団体はチェック	
参加者	氏名	役職	フォーラム(参加費5,000円・6,000円) <input type="radio"/> か <input type="radio"/> か		懇親会(参加費7,000円) <input type="radio"/> か <input type="radio"/> か	計
	①		会員	非会員		
	②					
	③					
合計						

【問い合わせ/申し込み】宅老所・グループホーム全国ネットワーク事務局

〒670-0824 兵庫県姫路市京町3-3-2 日経ビル1階 (NPO法人日本ハンズ内)

TEL: 050-5215-3568 FAX: 079-293-1059 メール: jimukyoku@takurosho.net

第21回全国宅老所・グループホーム研究交流フォーラムin栃木

司会 柴原直人 (デイサービスかぞく代表) (敬称略)

ご挨拶 惣万 佳代子 (宅老所・グループホーム全国ネットワーク代表世話人)

1991年1月、宅老所・グループホーム全国ネットワークが発足してから、ちょうど20年が経ちました。全国ネットの会員は「よい介護をしよう」「よい仲間をつくろう」「共にいきよう」を合言葉に、活動を続けてきました。2018年、介護報酬の改定で「共生型デイサービス」が新設されました。課題はいくつもありますが、前進したと受け止めています。20周年という節目に栃木で開催されることに感慨深いものがあります。今回のフォーラムは、介護現場で働いている若くて熱い男達の息吹が感じられ、楽しみです。日本丸はどこに向かうのか。どこに向かわなければならないのか。明るい未来のために、本音で討論したいと思います。



1日目 2019年2月23日(土) 12:30~13:00 受付

2日目 2019年2月24日(日) 9:00~9:30 受付

13:00~13:20 <あいさつ>
惣万 佳代子 (宅老所・グループホーム全国ネットワーク代表世話人)
石網 秀行 (栃木県高齢者小規模ケアネットワーク会長)

9:30~10:50 栃木からの実践報告
「この町で共に生きるために・・・」

13:20~14:20 講演
「介護にこそ希望がある～変わる！明日からの私～」
三好 春樹 (生活とリハビリ研究所代表)

濱野 将行 (一般社団法人えんがお代表)
石網 秀行 (NPO法人福聚会 和久井亭管理者)
中野 謙作 (一般社団法人栃木県若年者支援機構理事長)
高橋 昭彦 (ひばりクリニック院長/認定特定非営利活動法人うりずん理事長)

14:30~16:00 パネルディスカッション
「僕らが介護をしている理由～想いは一緒なんだ～」

11:00~11:15 行政発表
「地域共生社会の実現に向けて」
野崎 伸一 (厚生労働省社会・援護局地域福祉課生活困窮者自立支援室室長)

石井 英寿 (宅老所いしいさん家代表・千葉県)
堀内 直也 (みつばやあんき代表・山梨県)
小林 敏志 (宅老所はいこんちよ・栃木県)
コーディネーター 三好 春樹 (生活とリハビリ研究所代表)

11:15~12:35 座談会
「共生社会！まるごと！我がごと！！」

16:15~16:45 未来へつなぐアウトプット
「私たちの想いこれからの未来！」
川田 浩也 (オフィスC代表)

惣万 佳代子 (宅老所・グループホーム全国ネットワーク代表世話人)
野崎 伸一 (厚生労働省社会・援護局地域福祉課生活困窮者自立支援室室長)
石網 秀行 (NPO法人福聚会 和久井亭管理者)
中野 謙作 (一般社団法人栃木県若年者支援機構理事長)
高橋 昭彦 (ひばりクリニック院長/認定特定非営利活動法人うりずん理事長)
濱野 将行 (一般社団法人えんがお代表)
コーディネーター 飯島 恵子 (栃木県高齢者小規模ネットワーク顧問)

16:50~17:20 研究報告
「宅老所！これまで、そして明日から」
飯島 恵子 (栃木県高齢者小規模ネットワーク顧問)

12:35~12:45 <まとめ・あいさつ>
惣万 佳代子 (宅老所・グループホーム全国ネットワーク代表世話人)

18:00~ 懇親会



懇親会のご案内 皆様のご参加をお待ちしております

日時：2月23日(土) 18:00~
参加費：7,000円
会場：ホテルニューイタヤ

1日目の見どころ！ 介護職よ元気出せ

第1部 13:20~14:20

講演 介護界のカリスマ「三好春樹」が新しい介護のあり方を提唱する！
1985年「生活リハビリ講座」を開始。生活とリハビリ研究所と銘打ち、講座も全国各地へと拡大。「おむつ外し学会」「チューブ外し学会」などを立ち上げるなど、聴講者や仲間もリハビリから介護、看護師、医師までに広がって、介護福祉の世界の新しい潮流を切り開いた。現在年間200回の講演活動を行っている。著書に『老人介護常識の誤り』(新潮社)『完全図解 新しい介護』(大田仁史氏と共著・講談社)『老人介護とエロス』(芹沢俊介氏と共著・雲母書房)『「古い」の現在進行形』(吉本隆明氏と共著・春秋社)などがある。

パネルディスカッション

若い世代が独自の介護を創り出す！
セミナーや講演会で全国を飛び回る注目の3人が登壇。「現場で活かせる実践事例、創意工夫」を熱く語る。
<<石井 英寿氏>> (千葉県40代) 映画「ただいまそれぞれの居場所」他
<<堀内 直也氏>> (山梨県20代) NHK U-29人生デザイン放送他
<<小林 敏志氏>> (栃木県30代) 雲母書房セミナー講演多数

第2部 14:30~16:00

未来へつなぐアウトプット

今日の学びを具体化せよ！総員アウトプット！
前半の講演・パネルディスカッションを会場全体を巻き込んだ「川田流」のアウトプット。明日から成長した自分に会えるはず。
<<川田 浩也氏>> 介護現場に従事し、リーダーシップの挫折経験からヒューマンスキル向上こそが対人援助のカギであると確信。アドラー心理学に基づいた「勇気づけのケア」を広めるべくオフィスCを立ち上げ、年間100を超える講義を行い、受講生は述べ1,000名以上。

第3部 16:15~16:45

第4部 16:50~17:20

講演 宅老所に深くよりそう
栃木県と言えばこの人。介護保険制度施行前より制度の枠を越えて地域を支える活動を那須塩原市で行ってきた飯島 恵子氏が「宅老所」のこれまで、そして明日からを熱く語る。コミュニティケアマネジャー、コミュニティソーシャルワーカーとして、時代に先駆けて活動続ける。保育所・知的障害者施設などでの勤務を経て、制度にとらわれず、制度の隙間で困っている人の居場所づくりを行っている。

2日目の見どころ！ 世は地域共生社会

第1部 9:30~10:50

栃木からの実践報告
想いをつなぐ、ニーズを形に
<<濱野 将行氏>> 【栃木県発】高齢者の孤立化とその予備軍の高齢者の存在に気が付き自分たち若者が高齢者の方の家に訪問して生活支援を行う。空き店舗を多世代が集う交流拠点に変えた「一般社団法人えんがお」代表。
<<石網 秀行氏>> 地域の「空き家」を活用しデイサービス事業を開始。地域住民同士が支え合う仕組みを構築し、高齢化の進む住宅街の中で地域住民、高齢者、障がい者、引きこもりの人等の「居場所」となることを目標に事業を展開している。
<<中野 謙作氏>> フリースクール、居場所、フリースペース、就労訓練、就労体験と困難を抱える子どもや若者の求めるものをつくり続け、総合的に入り口である相談から出口の就労等の自立までを一貫して支援できるよう、一般社団法人栃木県若年者支援機構(愛称:しごとや)を設立。
<<高橋 昭彦氏>> ひばりクリニック院長。午前中に外来患者を診て、午後は訪問診療を行う。医療的ケアが必要な重い障がい児者を日中預かることで、その家族を支援する「レスパイトケア」を行う施設として平成20年に認定特定非営利活動法人うりずんを設立。同県内で唯一民間の診療所が行なっているレスパイトケア施設。第4回「日本医師会 赤ひげ大賞」受賞

第2部 11:00~12:35

座談会 地域共生社会で未来を動かせ
<<惣万 佳代子氏>> 宅老所・グループホーム全国ネットワーク代表世話人。富山型(共生型)デイサービスの生みの親。NPO法人「このゆびとーまれ」理事長。2015年度「フローレンス・ナイチンゲール」記事賞
<<野崎 伸一氏>> 厚生労働省 政策統括官 社会保障担当参事官